

困難な手作業を自動化へ
「グリース付^{オー}リング用パーツフィーダー」

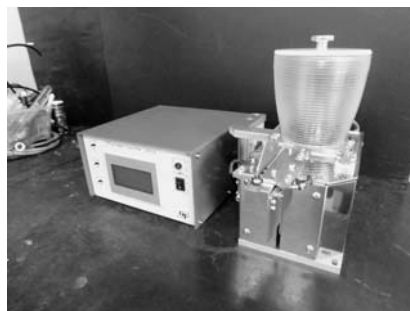
株式会社ティー・エム・ピー

代表取締役＝高橋一雄
〒319-4234 茨城県日立市大和田町645
☎0294(52)6981

ティー・エム・ピーはエアシリンダーやピストン、バルブなど油圧機器の密封に使われる、グリース付きOリングの自動供給機を発売。

従来はグリースによってOリング同士が接着するため、Oリングの自動供給は困難とされていたが、この製品はオイルまたは、グリースを付着させたOリングを、ホッパーに投入するだけで自動的に1個分離を行い、安定した連続供給を可能とした。ホッパーや1個分離には独特の機構を用いており、これにより傷や汚れ、変形なども発生しにくいものになっている。

Oリングの直径別に3機種より選択でき、3機種はそれぞれ小型が直径3ミリー-9ミリー、中型が同10ミリー-15ミリー、大型が同15ミリー-30ミリーのOリングに対応。ホッパーは1000個から2000個を一度に投入できる。



シース化で耐圧、耐震、耐衝撃性
「金鉄—クロメル熱電対」

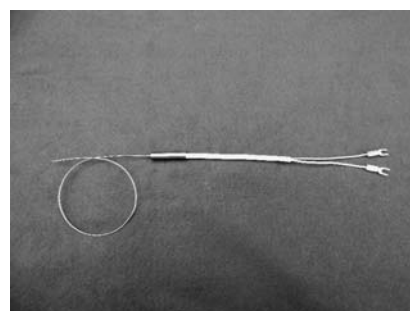
助川電気工業株式会社

代表取締役＝小瀧理
〒318-0004 茨城県高萩市上手綱3333-23
☎0293(23)6411

助川電気工業は極低温領域で使用する、金鉄—クロメル熱電対のシース化に成功した。金鉄—クロメル熱電対は、 Pt 脚にクロメル、 Ni 脚に金鉄合金（鉄分は0.07%）を用いた熱電対で、4K—300K（ Pt 269度C—27度C）と測温抵抗体より低温領域までの、幅広い範囲での使用ができる。

シース化に成功したことにより、従来の素線タイプに比べて、耐圧、耐震、耐衝撃性、耐食性に優れ、構造物への取り付けに際して、ロウ付けが可能であるなどの特徴がある。また測温部外径が1.0ミリーと非常に細く、応答性に優れている。

今回、専用の温度表示計も併せて販売する。液体ヘリウムや液体酸素などの極低温領域での温度測定について、大きな可能性が広がる製品である。



ことし

注目された

製品

No. 3